

令和6年能登半島地震被災地 石川県七尾市ボランティアテント村閉村に伴うテント村の 撤収作業に職員を派遣

市は、岡山県総社市など7市と登山家の野口健氏が代表を務めるNPO法人ピーク・エイドが合同で行ってきた七尾市テント村の運営が5月29日をもって、終了したため、テント村の撤収作業に協力する応援職員2名を派遣しました。

同テント村は、3月24日から5月29日までの67日間、5,401人の宿泊を受け入れ、災害ボランティアの宿泊拠点として、被災地の復旧・復興を支援してきました。

閉村式には、内野市長も出席し、「本日テント村が閉村しますが、職員が被災地支援を通じて得た教訓は、災害に強いまちづくりに活かされると思います。また、それぞれの自治体の絆があることも大きな力であり、大切にしていきたいと思っています。」と挨拶しました。

1 ボランティアテント閉村式

開催日時：令和6年5月29日（水）午後3時から

開催場所：石川県七尾市（城山運動公園野球場）

出席者：内野海老名市長、片岡総社市長、
茶谷七尾市長、友實赤磐市長ほか



テント閉村式

2 ボランティアテント撤収作業協力

実施日：令和6年5月30日（木）及び5月31日（金）

※派遣期間：令和6年5月29日（水）～6月1日（土）

実施場所：石川県七尾市（城山運動公園野球場）

派遣人員：職員2名（危機管理課1名、消防職員1名）

活動内容：ボランティアテント100張の撤去作業

協力市町：海老名市、総社市、赤磐市、和泉市、
東大阪市、南砺市、鎌倉市ほか



テント村撤収作業

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市市長室危機管理課 電話046-235-4790